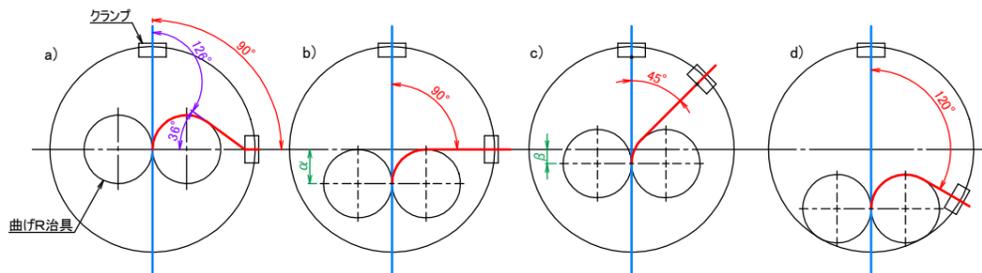
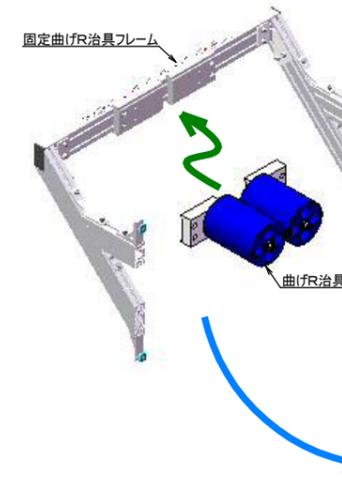
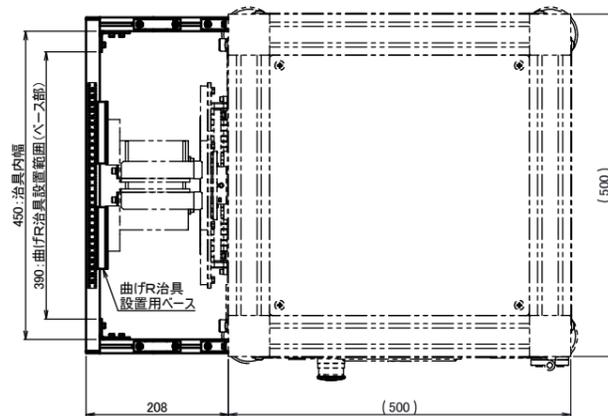


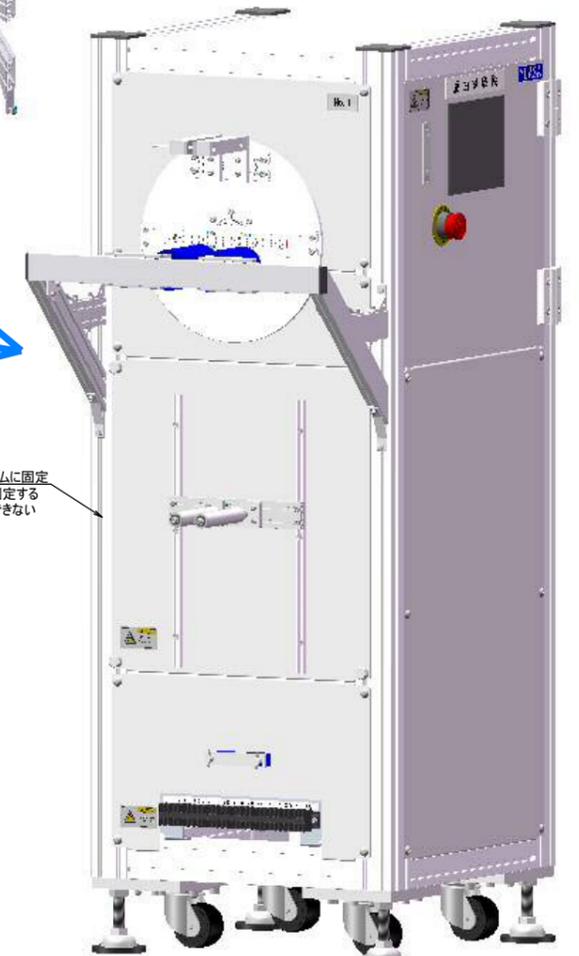
参考) 固定曲げR治具の軸高さと試料の状態



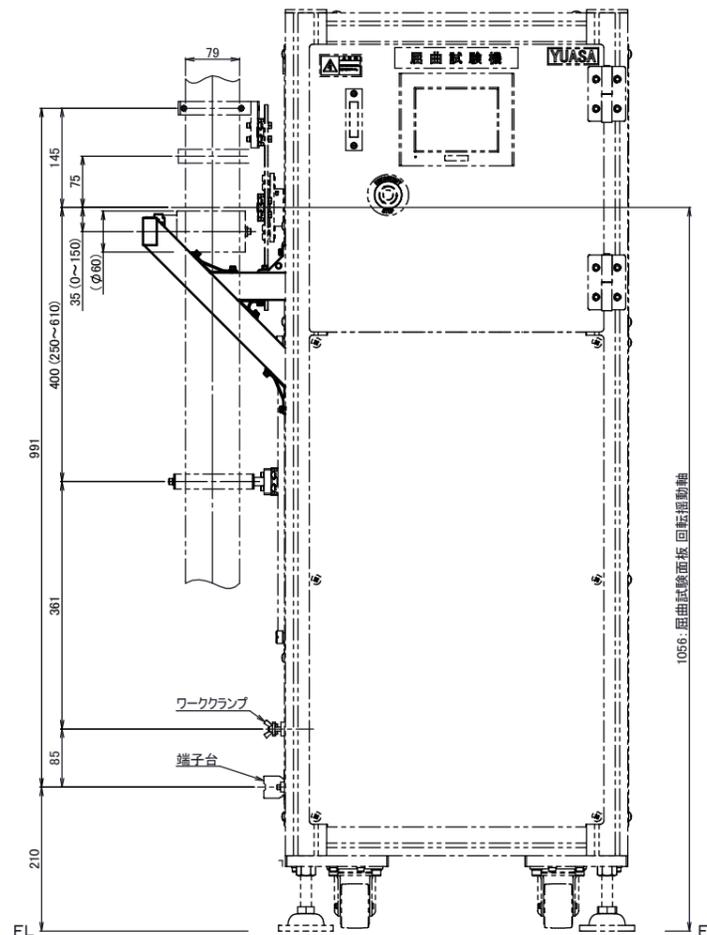
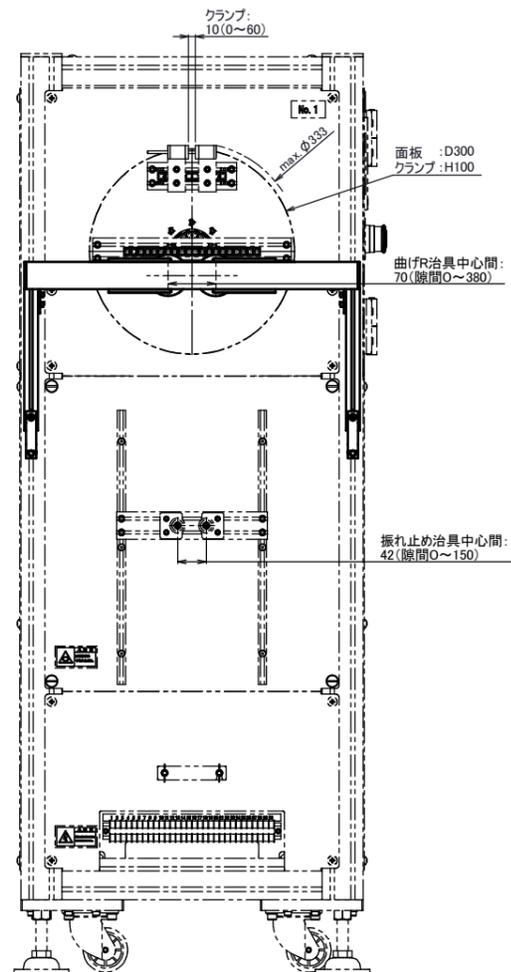
- ・a)では、曲げR治具の軸高が高い為、クランプの回転角度90°に対して、試料は126°屈曲してしまっています。また、クランプ部の屈曲条件が厳しい為、多くの場合曲げR治具部ではなく、クランプ部で破断します。
 ・b), c), d)では、曲げR治具の軸高が適切に調整されている為、クランプの回転角度分だけ資料が屈曲しています。ただし試料が真直な状態と、屈曲した状態とで2本の曲げR治具の中心からクランプまでの距離の差が大きくなる為、曲げR治具との間で摩擦が生じたり、試料に残留する応力が複雑になってしまいます。(引き千切られたような破断形状が多く見られる)
 ※φ20以上の曲げR治具については、試料と曲げR治具との間の摩擦を防止する回転仕様(樹脂製)で製作する事が可能です。



TC***L(R) 本体のフレームに固定
同フレームを使用して固定する
オプション治具は併用できない
場合があります。



※TC111Lと組み合わせた状態
※図中の曲げR治具はオプション品
φ60mm(樹脂製)



治具概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屈曲試験面に取り付けられた曲げR治具で試験を行う揺動式曲げR治具に対し、屈曲試験面とは別に固定された曲げR治具を使用して、試験を実施する為の治具です。 ・ 基本的に、片側90°以下の屈曲条件で使用可能です。 ・ 曲げR治具フレームは屈曲試験面への回転軸に対し、高さを自由に調整する事ができます。 ・ ※通常、90°で試料を屈曲させる場合、屈曲試験面の回転軸に対し、試料の厚さの半分+曲げRだけ曲げR治具の軸高を下げ使用します。 												
試験仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出力軸最大許容トルク : 16N・m ・ 屈曲角度 : 0°~±90° ・ 屈曲速度 : 5~90往復/分 ・ 曲げR治具 : φ5~160 mm ・ ※固定曲げR治具フレームに曲げR治具は付属していません。 ・ ※特許品として、非円形の太曲げR治具も製作可能です。 ・ 希望サイズ、用途を御連絡下さい。 												
治具質量	・ 固定曲げR治具フレーム : 約 2 kg (曲げR治具は含まない)												
材質	別種に記載												
質量	第3角法 1:5												
表面処理	作成日付 2013.07.19												
熱処理	承認 守谷												
	検図 佐々木												
	設計 安藤												
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">名</td> <td>屈曲試験機</td> </tr> <tr> <td colspan="2">称</td> <td>TC***L(R)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">図</td> <td>屈曲試験治具(固定曲げR治具)仕様</td> </tr> <tr> <td colspan="2">番</td> <td>TC60S004-01</td> </tr> </table>		名		屈曲試験機	称		TC***L(R)	図		屈曲試験治具(固定曲げR治具)仕様	番		TC60S004-01
名		屈曲試験機											
称		TC***L(R)											
図		屈曲試験治具(固定曲げR治具)仕様											
番		TC60S004-01											